

開催概要

ツーリズムEXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸

テーマ別シンポジウム

注目テーマは「休み方改革」

ラーケーションの可能性を議論

国内観光 フェーズフリーで進化する観光—
安心と豊かさが築く次世代のデザイン

主催：日本観光振興協会

「フェーズフリー」は、身の回りのモノやサービスを非常時に役立てられるようデザインする、防災にまつわる新しい考え方。町役場や道の駅、観光の現場でデザインに取り入れることで、平常時のにぎわいづくり、非常時の避難場所としての機能の両立が可能だ。シンポジウムでは、フェーズフリー協会代表理事の佐藤唯行氏による基調講演や、フェーズフリーの考え方を街づくりに取り入れた自治体(北海道小清水町、徳島県鳴門市)によるパネルディスカッションを実施する。

海外旅行 セントレアからいかにして
日本人海外渡航者を増やしていくのか

主催：日本旅行業協会(JATA)

中部地方は、インバウンドが好調な半面、日本人の出国者数は完全な回復に至っていない現状だ。同シンポジウムでは、中部国際空港からどのように日本人海外渡航者を増やしていくか、航空会社や旅行会社の中部地区代表と議論。日本旅行業協会(JATA)中部事務局の星野道佳事務局長をファシリテーターに、中部国際空港代表取締役社長の籠橋寛典氏、日本航空(JAL)中部支社長の岩見麻里氏、フィンエア―西日本・中部地区支店長の北川昌彦氏、JTB執行役員の内海勝仁氏と考える。

インバウンド 地域の多様な食の力を活用した
ガストロミーツーリズム

主催：日本政府観光局(JNTO)

ガストロミーツーリズム研究所CEOの杉山尚美氏が基調講演を行うほか、「食によるインバウンド誘致と受入に向けた取り組み」と題するパネルディスカッションも実施。愛知県コンベンション局顧問の武田光弘氏、認定NPO法人日本ベジタリアン協会代表の垣本充氏、スペイン大使館観光部インフォメーションオフィサーの袴田みさ氏とともに、地域におけるガストロミーツーリズムの可能性を考える。ファシリテーターは、日本政府観光局(JNTO)の若松努理事が担当する。

休み方改革 「休み方改革」で
日本の観光を変える！

主催：全国知事会「休み方改革プロジェクトチーム」、愛知県

ワークライフバランスの充実と生産性向上による日本経済の活性化を目指す全国知事会「休み方改革プロジェクトチーム」が、愛知県と開催。観光振興を加速させる「ラーケーション」の可能性について、駒沢女子大学観光文化学部教授・鮫島卓氏が講演する。鮫島氏がファシリテーターを務めるパネルディスカッションも実施。愛知県県民文化局の中野正明氏や、別府市教育委員会事務局の時松哲也氏、名古屋鉄道地域連携部の花村元気氏とともに、国内観光を変える効果について考える。



昨年の表彰式の様子

「経済産業大臣賞」に選ばれたのは、北海道観光DXプラットフォーム(阿寒バス・斜里バス・網走バス・根室交通北海道)が受賞した。このほか、観光庁長官賞には3団体、実行委員長賞には1団体、UN Tourism特別賞(学生が選出)はそれぞれ2団体を受賞した。



ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー スケジュール

日	会場(会議室)	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
9月25日(木)	M2		オンライン販売拡大を目指す旅行会社のDXとは? 10:30-12:00		旅行ビジネスの現場で直面する法務課題～海外取引・契約トラブル・規制対応の実践ポイント～ 12:30-14:00		「自然との共生」を体感する旅へ～国が認定する自然共生サイトをはじめとした良好な環境を舞台に～ 14:30-16:00		「るるぶ」と「デジタル」のチカラで海外市場へアプローチ! 16:30-18:00	
	M3				テクノロジーと経験が紡ぐ観光産業の未来～観光予約プラットフォームによる地域HUB機能への貢献～【第一部】 12:30-14:00		テクノロジーと経験が紡ぐ観光産業の未来～観光予約プラットフォームによる地域HUB機能への貢献～【第二部】 14:30-16:00		日本観光振興協会 観光DX支援セミナー 16:30-18:00	
	M4				旅行業の進化と連携体験・宿泊・移動、サービスを編み上げる新しいモデル 12:30-14:00		つながる星空観光への「成功の秘訣」～官ツーリズムで生み出すリピーター戦略～ 14:30-16:00			
	特別コーナーステージ			東洋大学協賛企画：成田国際空港「空港で働く魅力」、東京スカイツリー「伝統工芸体験学習プログラム#サスプラ」 13:00-13:30			観光庁ガイドラインに沿った「観光地経営人材養成課程」カリキュラム説明会 13:50-14:20			
9月26日(金)	M2				旅行ビジネスの現場で直面する法務課題～海外取引・契約トラブル・規制対応の実践ポイント～ 12:30-14:00		日本旅行業協会が考えるカスタマーハラスメント対応 14:30-16:00		企業と地域をつなぐ「第2のふるさと」とは? 16:45-18:00	
	M3		UN Tourism アジア太平洋地域事務局長 就任特別企画「ネット配信時代のコンテンツ・ツーリズム」～最近のUN Tourism 報告書から～ 10:30-12:00		「D-NEXT」観光地域診断セミナー 12:30-14:00		今更けけない、旅行契約の基礎講座 14:30-16:00		観光DX検定/観光地経営人材認定のご紹介 16:30-18:00	
	M4		ツーリストショップの理念のもと、旅行者・地域・事業者による三位一体の取り組みで持続可能な観光を実現しよう!～「遊ばれる観光」のバスポート～ カスタマルツーリズム認証制度(Travelife, Green Key, Blue Flag)の紹介と授賞式 10:30-11:00		インバウンド高付加価値への挑戦!!～伝統文化を地方誘客の切り札に～ 12:30-14:00		各地域酒蔵ツーリズムの取り組み 14:30-16:00		日本遺産ツーリズムセミナー～「日本遺産 御周印」と各地の取組事例～ 16:30-18:00	
	展示ホールB(Aステージ)					福島県浜通りにおける再生型観光 13:00-13:30	クルーズの売り方・伸ばし方・拡げ方～市場拡大に向けたクルーズ旅行の販売促進～ 14:30-16:00			
	特別コーナーステージ			地域を見つめ 地域を動かす。國學院大学観光光まちづくり学部 11:20-11:50		JTBグループの専門学校が提供する、新たな実践的人材育成プラットフォーム 13:50-14:20				

国土交通大臣賞

KURABITO STAY
酒蔵を観光資源に活用

広域で観光DXを実現

経産大臣賞は道東の交通事業者団体

「国土交通大臣賞」に選ばれたのは、株式会社KURABITO STAYの「酒蔵を切り口に地域全体で観光資源としての磨き上げを図る持続可能な地方創生モデル」として認められた。文化継承への貢献という観点からも高い評価を得た。本格的な蔵人体験・蔵人宿舎をリノベーションした宿泊施設の提供を通じ、体験価値と付加価値の向上を実現した。

ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー

明日の旅行業経営に役立つ26講座



QRコード

演も予定されている。

旅行業をはじめとする観光産業に携わる人々に向けて業界に実施される「ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー」は、日本旅行業協会や日本観光振興協会、観光庁など、さまざまな団体が講演を予定している。明日の業務に役立つ情報や各国各地の最新情報紹介など、幅広い分野から参加を受け付けている。会場は会場M4。一部はホールEの特別コナーステージでの講演も予定されている。

Trip.com

ワンストップ旅行アプリ

航空券、ホテル、列車、空港送迎など
旅行の予約がひとつのアプリで。ツーリズムEXPOジャパン
出展!ブース
番号 E-008

ぜひお越しください



国内・海外でも

365日 24時間
日本語対応のカスタマーサポート